

救急車の適正利用を

仁淀消防組合には、急病やけがをした人を病院へ搬送するために4台の救急車が配置されています。近年の救急出動の増加により(図1参照)救急車が不足してしまい、1分1秒を争う生命の危険がある傷病者に対し、現場到着が遅れてしまう事態が発生しています。

過去3年間に救急搬送されたもののうち、帰宅された軽症者の占める割合は(図2参照)全体の約半数です。軽伤病気や怪我で救急車を利用すると、重症や危篤な傷病者の搬送に支障をきたします。このため、消防署では救急車の適正な利用を呼びかけています。

図1 救急搬送者と傷病程度

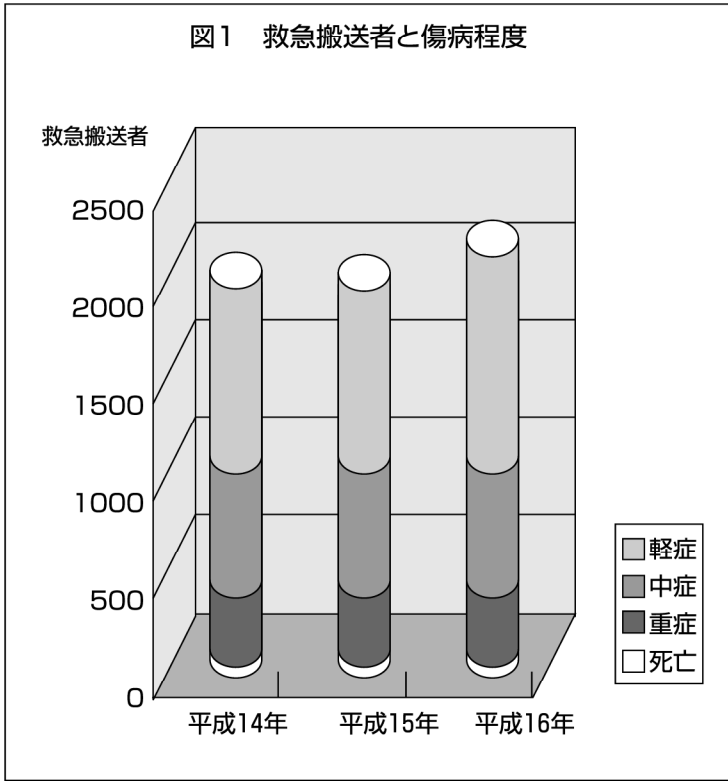
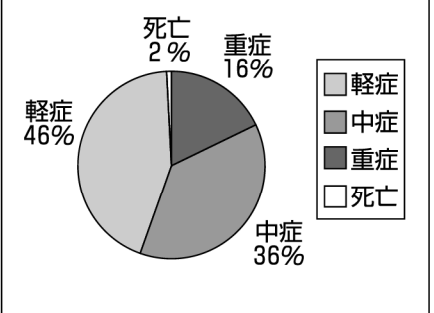


図2 過去3年間の救急搬送者の傷病程度



緊急の場合、搬送の手段がない時は、すぐに119番してください。これら以外の時は、119番する前に自家用車やタクシーが利用出来ないか、今一度考えてみてください。消防署では、受診可能病院の紹介等を行なっていますので、お気軽にお問い合わせください。また、救急医療情報センターに直接問い合わせさせていただいても結構です。

問い合わせ先
 救急医療情報センター
 ☎825-1299
 仁淀消防組合消防署
 ☎893-3221
 嶺北消防署
 大川・本川分署
 ☎869-2255

皆さんの、助け合いの精神で、正しい救急車の利用を心がけましょう。

第36回吾北地区民運動会

11月3日(木)、第36回吾北地区民運動会が町立吾北運動場で開催されました。

当日は雨が降るあいにくの天候となりましたが、4チームは今回新しく考案された「はし拳」や「サイコロゲーム」

など、25種目の競技で楽しい一日を過ごしました。

結果は小川、上八川が同点優勝、準優勝は下八川、第3位は清水という成績でした。



雨ニモ負ケズ...